

磯城郡議員団だより

芝 和也 Eメール info@k-shiba.jp
川西町結崎 862-7 0745-43-2415
吉田 容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
田原本町大木 113-5 090-5257-4446
森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
田原本町鍵 281-1 0744-33-8570
(事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
三宅町屏風 440-5 0745-43-2661

15年度予算案で最終調整

軍事費4.98兆円
過去最大
生活犠牲

防衛省は2015年度予算案に盛り込む軍事費について、過去最大の約4兆9800億円(当初予算、14年度比で約2%増)とする方向で最終調整に入り、7日までに自民党の国防部会幹部会に伝えました。国民に消費税増税と社会保障の削減を強要し、それによって生じた財源を軍事費に還流させている形です。国民生活を犠牲にした安倍政権の軍事大国路線が浮き彫りになりました。

2015年度軍事費の主な内容

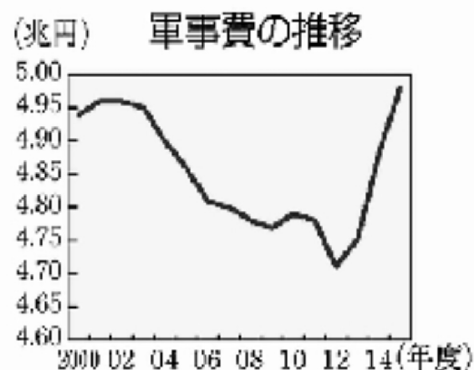
オスプレイ(V22)	5機
水陸両用車(AAV7)	30両
新早期警戒機(E2D)	1機
固定翼哨戒機(P1)	20機
総額	約4兆9800億円(調整中)



2014年度補正予算案(軍事費)

経済対策(輸送ヘリ、偵察車等の購入)	約1580億円
自衛隊の活動経費等	約1000億円
総額	約2580億円

(写真は米軍HPから)



ピークに減少傾向が続いてきました。しかし、安倍政権が発足した13年度以降、当初予算は3年連続で前年度を上回る動きで、軍拡路線が顕著になっています。加えて、補正予算にも軍事費が例年盛り込まれるようになるなど、伸びが著しくなっています。防衛省が7日、自民党国防部会に提示した14年度補正予算案の総額は約2580億円(契約ベース)に達します。

15年度予算案では、垂直離着陸機V22オスプレイ(5機)、水陸両用車AAV7(30両)などを購入。

自衛隊の殴り込み能力を高める「海兵隊化」の動きが兵器面でも本格化します。

また、14年度補正予算案では、「経済対策」との名目で輸送ヘリコプター2機やNBC(核・生物・化学)兵器対処用の偵察車1両などの装備品を購入。沖縄県の与那国島や那覇での基地整備費用まで盛り込まれています。

2015年1月8日(木)

“「ブラック」求人
受理しません”
ハローワークに
新たな仕組み
厚労省提案
法案提出へ

厚生労働省は9日、労働政策審議会の部会に、若者の雇用対策の充実についての報告書案を提出し、若者の「使い捨て」が疑われる「ブラック企業」の求人

2015 新春のごとく
1月23日(金)
午後5時～7時
大和郡山城ホール
堀内 昭文 議員
県議会候補
勢ぞろい

をハローワークで受理しないなどの仕組みを提案しました。今後、意見を集約し、通常国会に関連法案を提出する予定です。

ハローワークは、違法な求人を除いて、すべての求人申し込みを受理しなければならぬこととなっています。報告書案は、サービス残業(賃金不払い残業)など、労働基準法をはじめとする法令違反が繰り返される場合や、男女雇用機会均等法、育児介護休業法の違反による公表の対象となった場合などについて、ハローワークでは、「当該求人者からの求人申し込みを一定期間受理しないことができる」としました。

また、労働条件とあわせて職場の就業態にかかわる情報が、積極的に提供される環境を整備することが重要と指摘。

具体的には、(1)募集・採用に関する状況(過去3年間の採用者数および離職者数、平均勤続年数、過去3年間の採用者数の男女別人数など)(2)企業における雇用管理に関する状況(前年度の育児休業、有給休暇、所定外労働時間の実績、管理職の男女比など)(3)職業能力の開発・向上に関する状況(導入研修の有無、自己啓発補助制度の有無など)―が、情報として提供されることが有効だとしています。

求人の応募者らが(1)～(3)の項目ごとに情報提供を求めた場合、企業は情報提供を行い、応募者以外の者に対しては、情報提供に努めることが適当としました。ハローワークなどから情報提供を求められた場合、企業が情報提供することが適当としています。

2015年1月11日(日)

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊 3497円
日曜版 823円

政党助成金を給食費に

私は住民の方との会話の中で、時々「日本共産党は筋の通った事を言ってるし、やっている。党の名前を変えたらもっと大きくなるんじゃないか」とか「他の党のように、政党助成金を貰ったらいいのに・・・」などという意見を聞く事があります。はたして本当にそうでしょうか？私はそうは思いません。党名を変えたり、政党助成金を受け取ったりすると共産党が共産党でなくなってしまうと思います。

戦前から弾圧されながらも「戦争反対！」を貫いてきた共産党だからこそ、今の安倍政権が「海外で戦争する国」づくり

にやつきになっている今日も、その暴走を必死でストップさせようとしています。

また、共産党が政党助成金廃止法案を提出すること賛成している60代の女性は、新聞に「食は生きる上で欠かせないものだから、真に国民の幸福を考えるなら給食も無償にするのが当然。そのために政党助成金を給食に回せないのか」と投稿しています。

本町でもこれから中学校給食実現に踏み出そうとしていますが、まさに政党助成金を給食にまわして欲しいものです。

田原 本議
森 良子



学童保育は丸投げ？

学童保育事業は、平成二十四年から特定非営利活動法人子育てすこやかサークルに指定管理（年間二千四百万円）されています。

平成二十五年から平野学童の教室が一室から二室に増えたことで契約額が三百五十万円増額されました。そこで実際にどのぐらい費用が掛かったのか？調べてみました。

平成二十四年平野学童の指導員給与総額は三百二十七万円です。平成二十五年の指導員給与総額は四百四十六万円です。わずかに百二十万円しか増えていません。人員配置基準を確認すると、平野学童は二人から四人（平成二十五年）に増えてい

ます。本当に各部屋二人で見ていたのですか？と聞いたところ、「一部屋にまとめて三人で見ているときもあった」そうです。

NPO法人にどういう指示をしていましたか？との問いには明確な返事はありませんでした。

そこで、指定管理者への管理方法を確認したら、「町に提出された指定管理業務実績報告書を見て確認します」そうです。

今年の四月から同じNPO法人に三年間指定管理を再委託するそうです。管理費は年間四千九百万円です

田原 本議
会議員
吉田 容工



町の製造業の推移

三宅町の製造業の推移を調べてみました（奈良県統計年鑑より作成）。総事業所は昭和63年142事業所が平成65年度には約4分の1の34事業所に。出荷額も平成25年度は5年に、平成25年度は5

分の1の84億6456万円の推移です。三宅町の特産品であったスポーツ用品について平成1年度の25事業所から平成7年度の8億3000万円の減少ぶりです。昭和65年度の8億2000万円の増加と人口の増加と住民の働き環境に力を入れていることが示されています。

三宅町の主な製造業の推移											
総数				プラスチック				なめし皮・同製品・毛皮			
年度	事業所	従業員	出荷額(万)	事業所	従業員	出荷額(万)	事業所	従業員	出荷額(万)	事業所	従業員
63	142	1,266	985	15	194	164	25	433	388	61	261
1	132	1,273	1,020	14	267	243	23	446	400	57	243
2	126	1,321	1,085	12	274	257	21	472	433	56	237
3	118	1,258	1,047	12	277	261	19	418	379	49	217
4	111	1,196	1,004	11	294	278	16	139	105	46	220
5	108	1,208	1,011	11	296	280	17	141	104	45	217
6	105	1,177	988	11	318	300	17	133	96	42	184
7	103	1,160	985	9	290	279	15	127	100	43	170
8	97	1,058	900	10	308	291	12	94	75	40	168
9	93	759	599	9	183	170	12	96	74	39	155
10	105	1,035	860	10	159	143	14	103	82	42	165
11	101	901	730	9	96	83	14	105	81	41	159
12	99	1,222	1,061	11	155	141	14	107	83	39	156
13	50	618	549	8	138	128	7	82	73	13	90
14	44	562	504	7	124	115	6	80	73	12	84
15	42	593	542	6	137	131	6	84	77	12	82
16	42	755	704	7	206	200	6	87	80	11	73
17	45	797	741	8	214	205	7	92	82	12	79
18	45	798	741	8	214	205	7	92	82	12	79
19	40	755	712	8	203	194	6	83	77	10	69
20	35	731	698	8	202	193	4	74	72	7	62
21	41	737	694	8	166	157	4	78	72	10	83
22	35	685	655	8	160	151	4	75	67	8	69
23	31	596	571	5	127	124	3	16	8	68	64
24	31	596	571	5	127	124	3	16	8	68	64
25	34	597	572	5	118	112	4	21	17	8	72

分の1の84億6456万円の推移です。三宅町の特産品であったスポーツ用品について平成1年度の25事業所から平成7年度の8億3000万円の減少ぶりです。昭和65年度の8億2000万円の増加と人口の増加と住民の働き環境に力を入れていることが示されています。

信頼

正月以来、寒い日が続いていますね。変わりはありませんか。既にインフルエンザが猛威を揮っているようで警戒が呼びかけられていますので、どちら様もくれぐれも大事を取って下さいね。年が明けて三週目、成人式の連休も終わり何事も今週から本格稼働かと思いますが如何でしょうか。一年の計は元旦に有りと云いますが、その執行に向け、お互い切磋琢磨しながら今年も頑張りましょう。

さて、暮れから年始に掛けていろんな皆さんにお会いしましたが、大方の皆さんの挨拶には「総選挙良かったですね」と、共通して声を掛けてくれます。それと、安倍晋三首相の言う、『この

道』とやらに多くの皆さんが危惧されている事も良く伝わってきます。特に平和の問題と歴史認識を気にしてはる方が多いように感じます。

こうした皆さんが言わはるには、今度の総選挙で共産党が改選議席大きく伸ばしたのは、集団的自衛権の解釈変更を始め、憲法九条を変えようと言う動きに対して、「絶対に手をつけたらあかん」と強い思いを持ってはるからで、「一旦歯止めを外せばもう何処へ行くか量り知れん」と言う事のようにです。

ブレずに頑張る私どもへの信頼に応えるべく、これから頑張ります。

川西 町議会
議員
芝和也

